

生命環境学群シンポジウム

「生命環境科学におけるフィールド教育の魅力とその安全」

プログラム

主催： 筑波大学生命環境学群

日時： 2月17日（金）（13:45-17:40）

場所： 2H101

＜司会： 荒川洋二 学群教育課程委員長＞

13:45- 開会挨拶 （清水一彦 副学長（教育担当））

13:55- 趣旨説明 （田林 明 生命環境学群長）

14:05-15:00 基調講演 ＜司会： 岩上 翔、地球学類・陸域センター＞

Adventure Safety Japan 代表 濱谷弘志 氏

「フィールド教育に必要な安全管理能力を身につける」

15:00-15:15 休憩

15:15-17:00 学群内のフィールド教育の取り組み（各発表12分、質疑3分）

＜司会： 繁森英幸、生物資源学類＞

田村憲司（生物資源学類）

「土壌科学におけるフィールドワークの重要性」

田島淳史（生物資源学類・農林技術センター）

「農林技術センターにおけるフィールド教育の魅力と重要性」

和田茂樹（生物学類・下田臨海実験センター）

「海におけるフィールドワークの魅力と安全管理」

出川洋介（菅平実験センター）

「高原へようこそー目指せ！フィールドの達人ー」

＜司会： 千葉智樹、生物学類＞

今泉文寿（井川演習林）

「井川演習林における山岳域の特性を生かした実習」

松岡憲知（地球学類・陸域環境研究センター）

「ヨーロッパ・アルプスを対象とする海外野外実験の実践」

久田健一郎（地球学類）：

「地球学類のフィールドワーク安全手帳ーその内容と活用について」

17:00-17:30 総合討論 ＜司会 浅沼順、地球学類・陸域センター＞

17:30-17:40 閉会挨拶（濱 健夫 生物学類長）